

嶺北高校教育魅力化特命官 瀬戸昌宣（せとまさのり）氏

博士（昆虫学）。専門は農業昆虫学、昆虫生態学、環境微生物学、環境科学。

高校在学中の豪州留学、大学学部時の米国留学を経て、米国コーネル大学で博士号を取得。コーネル大学・ニューヨーク州立農業試験場で研究と教育に10年間従事。農業者との共同研究や現場でのコンサルテーションを通し、農業経営への貢献を重視した科学的な応用研究を得意とする。

研究の傍らで、地域の小中高校での昆虫学・農学の出張授業を通して、教育活動による地域の活性化に取り組みながら、奨学金を設立し高校生の農学分野への進学を補助する活動も行った。また、和太鼓を中心とした日本文化の普及につとめ、小中学校や美術館などでの演奏活動、ワークショップ、現地での和太鼓チームの設立・運営のサポート、国際交流・文化イベントなどを数多く手掛けた。障害と音楽の融合をテーマの一つとし、2009年には国際交流基金の助成を受けて障害を持つミュージシャンとともにニューヨーク州でツアーを行い、ニューヨーク州にある国立聾工科大学で聴覚障害者の和太鼓チーム立ち上げを手掛けた。

2016年1月から高知県土佐町に居を移し、嶺北高校教育魅力化特命官、土佐町教育魅力化特命官として、地域の高校を中心とした教育事業の企画・実施・運営を行う。その他、こうち企業サロンのサブコーディネーターなどを務める。

